

# 2026年をみんなで飛躍の年に

## あけましておめでとうございます

昨年中は大変お世話になりありがとうございました。おかげさまで事務所移転もスムーズに完了し、ちょうど一年が経過しました。会員のみなさんには、厚く感謝とお礼を申し上げます。

世界情勢が激動する昨今、私たちの商売に影響することは必至の状況です。国内では与党連立の高市政権が誕生し早速、外交問題で深刻な懸念を生じさせています。

インボイス制度の特例制度などが終わりを迎えるとしています。昨年はこの特例制度の延長を国に意見書として提出するよう県議会に請願しましたが、不採択となりました。基礎控除が2年間に限定して引き上げられましたが、これでは十分な減税とは言えません。

インボイス制度の廃止と消費税減税こそが中小事業者と国民にとつて、明るい未来が約束されるに違いありません。本年もどうぞよろしくお願いします。



### 改定された基礎控除額 (2025・2026年分)

合計所得金額	基礎控除額
	2025・2026年分
~132万以下	95万
132万超~336万以下	88万
336万超~489万以下	68万
489万超~655万以下	63万
655万超~2350万以下	58万

所得税の基礎控除額は上表の通りです。2027年分からは所得が132万円以下の場合を除いて一律、基礎控除額は58万円に引き下げられます。

特定親族特別控除（19才～23才）が創設。給与収入が123万円を超えても段階的に親の控除額が適用されます。

毎年開催の県共済会主催による研修会が12月6日、鉾田市の「ひ沼荘」で開催し、県内民商共済会から19人が参加しました。

はじめに「OTC類似薬の保険外化」について学習。OTC薬とは薬局の棚に置いてある薬のこと。類似薬とは医者が処方する薬のことで、同じ成分ならどちらの方でも薬局などで買うことができるます。この医者が処方する薬を保険外にして、医療費を圧縮する狙いがあります。

高額医療制度についても自己負担限度額の引き上げを国は計画。これまでますます医療費が高額になり、受診離れが加速されます。

午後は初めてのボッチャゲームに挑戦。5チームで各々3人が2個のボールを投げ合い、的に近いボールが勝ちとなるゲームです。優勝は逆転で県南チームが勝利しました。

### 県共済会研修会開く



### 建設国保の加入は民商で

- 個人事業で建設業の方が対象です
- 保険料は定額制なので安心です
- 休業5日以上の場合、補償があり
- 医療費が月17500円以上は還付

### 労災・雇用保険の加入を

- 建設業なら事業主のみでも加入が（大工・左官・管・電気・塗装等）
- 保険料は年3回の分割払い
- 他の組合よりも低い手続き費用

### 民商共済会はあなたの味方

- 会員・配偶者は無条件加入
- 月1000円で入院1日3000円
- 3日以上入院で120日分まで給付
- 75才で長寿祝金（65未満加入）